



# 赤帽・ダンベえときどき新聞 VOL12

2016.9.1 津南町 ひまわり畑

発行元 小久保運送有限会社 0270-32-1542



50万本が咲き誇る 津南町ひまわり広場

ちょっと前にメディアを通じて50万本が咲き誇る、広大なひまわり畑が新潟県津南町にあるということを知り、おそらくこの夏関東では一番の暑さであった時期（8月初旬）に、正式名称「津南ひまわり広場」へ行ってきました。

どんな感じなのかと想像して津南町へ行きましたが、予想に反してひまわり広場は河岸段丘（津南町はこの地形でも有名だそうです。）の丘の上。車で下からずんずん登って行くと、

広大な畑が広がるエリアが、ひまわり広場はそこにありました。たくさんの観光客もやってきていて、これは夏の観光の目玉になってるんだなと直感した次第です。また国道沿いの店舗には、あちこちにひまわりのマークが見受けられました。町をあげて、ひまわりで盛り上げようとしているのがわかります。

さて伊勢崎市の観光大使は、ミスひまわり。（知ってます？）毎年9月にコンテストが開催され、3名のひま

わりさんが選ばれます。30回も行われている割には、こうした広大なひまわり畑が市内にあるわけでもなく、折角ミスひまわりがいるんだから、市内にひまわり畑があるといいなと思った次第です。（私見です）津南のひまわり広場、例年見ごろは7月上旬～8月下旬とのこと。ぜひ見に行ってください。壮観ですよ～（TK）

\*今年の伊勢崎市ミスひまわりコンテストは9月3日開催（市観光協会主催。詳細はHPで）

## 「あるお引越しに立ちあって」

かたづけダンベえの現場から

春先にお引越を行った時のことです。依頼者は一見、キャリアバリバリの40代の女性でした。積み込む荷物を見て「おや？」と思うことがあり尋ねると、知覚障害を持つ息子さんのお引越しとのことでした。3月まで学校を卒業し、4月から電子機器メーカーへ就職するとのことでした。

お客様いわく、「私は出来る事をするだけ。息子が自立するための手助けをし

ているだけですよ。」と笑顔で言いました。

やるかやらないかは全て、息子さんが決める事とし、親として障害をハンデと思わず、普通に接すること。これは難しいことのように思います。障害を持つ方のご家族には様々な形があるのですが、このお客様の様に、一部にハンディがある息子さんへの対応は、痴ほうの親を抱える私に、少しの勇気と希望を与えて

くれました。都内での引越しが終わった後、別れ際に「お互い色々苦労もあるかと思いますが、普通に頑張りましょう」と笑顔で言われ、私はお客様から一つ大きな物を頂いた気が致しました。仕事を通じて多くのことを学ぶ毎日、感謝です。（SS）



ダンきち（亀）&ベッコ（鶴）  
（かたづけダンベえマスコットです）

<http://danbe.jp>



「スパニッシュ・イタリアン」がいただけ。ケ間違いなし！の「Salad Lunch」のレモンサラダとバーニャカウダ。八十円をご紹介し、サラダランチだけに、インはお野菜♪ たっぴりハーパーキン・サーモン・ガドが週替わりでトッピン



Salad Lunch 980円

だとか。野菜が食べたくなったらのO!です

今回のオススメランチは、野菜がたっぷりな「Salad Lunch」



「伊勢崎ダイニングバー 空」

住所：伊勢崎市宮子249-4  
電話：0270-25-6676 出典 伊勢崎佐波エリアを発見するサイト「アイマップ」  
詳細はサイトで確認→ <http://www.imap.ne.jp>

ひとこと

今年からBリーグ2部のチームとして新たなスタートをする群馬のプロバスケットチーム、群馬バスケット。サードコート。選手達が続々と決選待ちは、10月7日（金）8日（土）、9日（日）市民体育館前橋にて開催となります。木曜日の金曜・土曜の注意になります。詳細は公式サイトをご覧ください。

すしだていさ！  
いさ！  
このお試合を女楽